

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報

議 題	泉北ニュータウンに関する自律的 PPP 組織に関する意見交換
日 時	平成 27 年 2 月 19 日(木) 18 時 00 分～20 時 00 分
場 所	本町
出 席 者	(特別顧問・特別参与)： 池末特別参与 (職員等)： 大阪府 副理事、課長、課長補佐
論 点	・ PPP 組織の目的、進め方、役割について
主 な 意 見	<ul style="list-style-type: none"> ・今の泉ヶ丘の動きのプラスをマックスに持っていきまち全体を考える組織が必要。タスクフォース毎のワーキングが必要で、各々の組織からメンバーを出し、まちのためを考える。各社の判断は各社の代表が決めるような 2 層構造のイメージではないか。また、雛形が見えてくれば、NPO、住民の代表を入れていけるかどうか。次のステップ。 ・来年度からは、ドンドン進めていくイメージでは。逆に、決めないといいないことをやってしまう。 ・泉北の協議会も整理が必要では。官にやってもらうリスト、官民でやるべきリストなど進めていくべき。
結 論	・池末参与の意見を踏まえ、来年度以降の泉北協議会なども含めた官民の役割を整理し、PPP 組織の立ち上げへの検討を進める。
説明等資料	
関 係 部 局 (室 課)	居住企画課